

## 『神奈川県民の気候変動に関する意識調査』

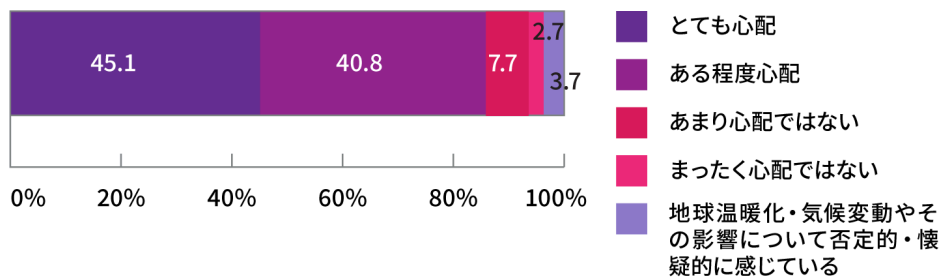
### <調査方法>

対象：神奈川県在住の1000人を対象に18～79歳男女で10代刻み  
 地域：神奈川県  
 方法：グリーンピースが楽天インサイト株式会社に委託してオンラインで実施  
 時期：2024年7月5日（金）～2024年7月10日（水）  
 有効回答数：1000人

### <調査結果>

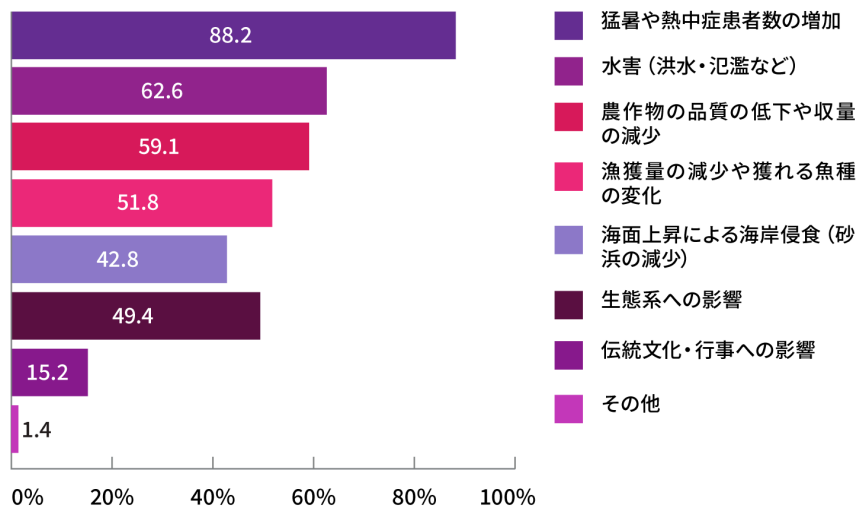
1. 神奈川県民に地球温暖化・気候変動の影響についてどう感じているか聞いたところ、「とても心配」が最多で45.1%。「ある程度心配」（40.8%）と合わせると、気候変動の影響について心配している人は85.9%となった。

図1. あなたは、地球温暖化・気候変動の影響についてどう感じていますか？



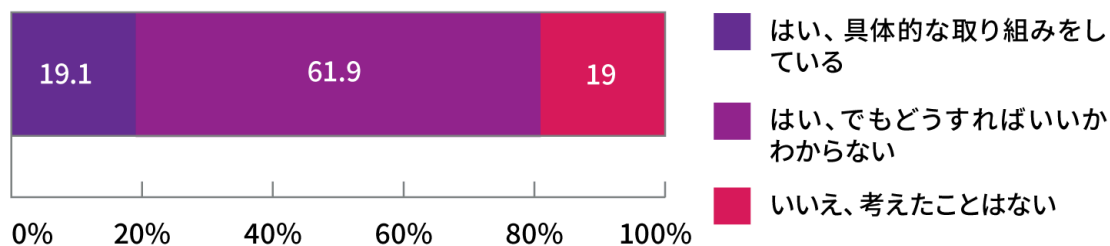
2. 気候変動の影響を受けていると感じる現象について聞いたところ、「猛暑や熱中症患者数の増加」が最多で88.2%、次いで「水害（洪水・氾濫など）」が62.6%、「農作物の品質の低下や収量の減少」が59.1%となった（複数回答可）。

図2. あなたはどんな現象で気候変動の影響を受けていると感じますか？当てはまるものをいくつでも選んでください。（いくつでも）



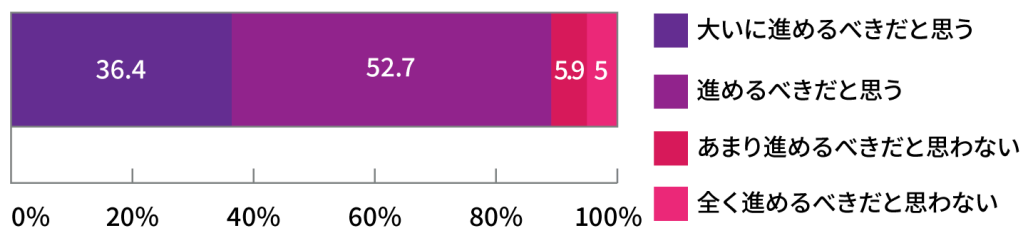
3. 地球温暖化・気候変動を解決するための行動をしているか、または意識しているか聞いたところ、具体的な取り組みをしている人は全体の19.1%と2割未満で、61.9%の人が、解決するための行動を意識しているものの、どうすればいいかわからないと答えた。

図3. あなたは地球温暖化・気候変動を解決するための行動をしている・または意識していますか？



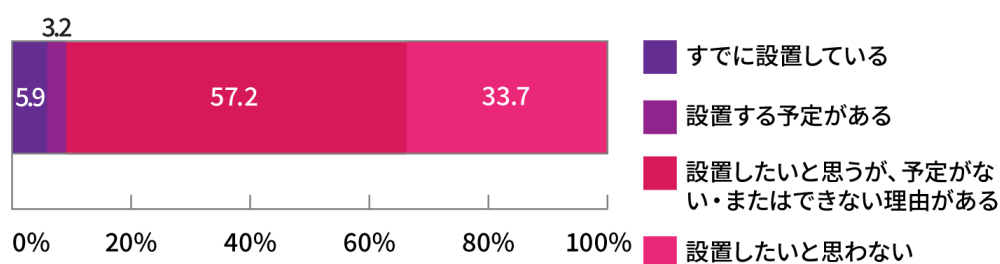
4. 神奈川県内で使用するエネルギーを、できる限り県内の再生可能エネルギーの発電で賄うことについて聞いたところ、「大いに進めるべき」(36.4%)・「進めるべき」(52.7%)を合わせると89.1%となり、多くの人が県内の再生可能エネルギー自給について進めるべきだと思っていることがわかった。

図4. 地球温暖化・気候変動による影響をできる限り抑えるためには、私たちが生活する中で必要なエネルギーを、温室効果ガスの排出量が少ない「再生可能エネルギー」で賄えるようにシフトしていく必要があります。県内で使用するエネルギーを、できる限り県内の再生可能エネルギーで賄うということについて、あなたはどのように思いますか？



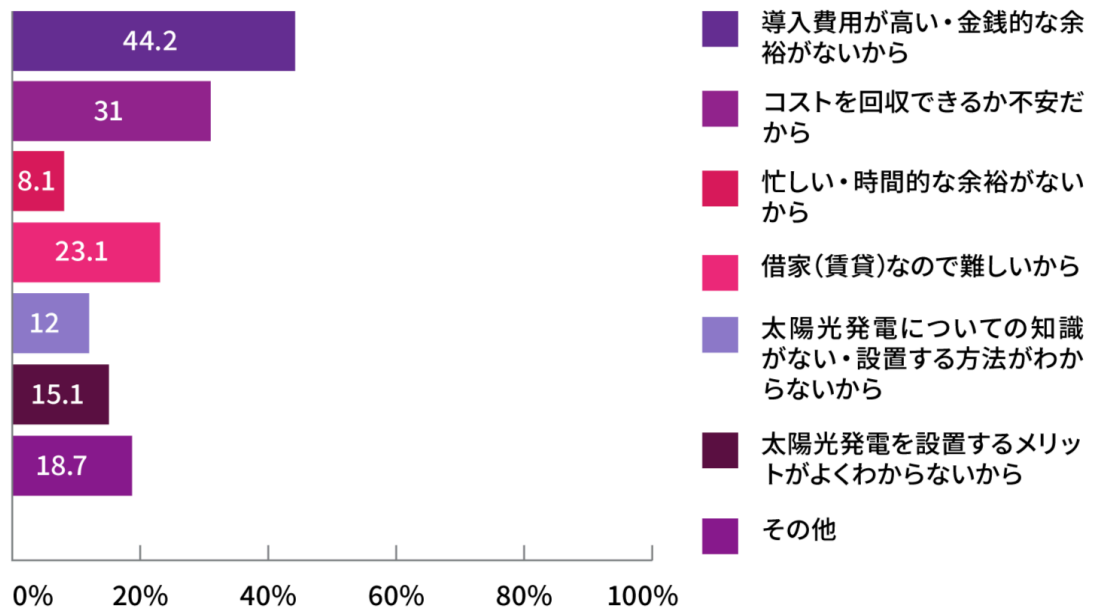
5. 住宅の屋根に太陽光パネルを設置したいと思うか聞いたところ「設置したいと思うが、予定がない・またはできない理由がある」が57.2%で最多となり、設置を希望しながらも設置できない・しない人が半数以上いることがわかった。

図5. 前問と関連して、あなたは住宅の屋根に太陽光パネルを設置したいと思いますか？



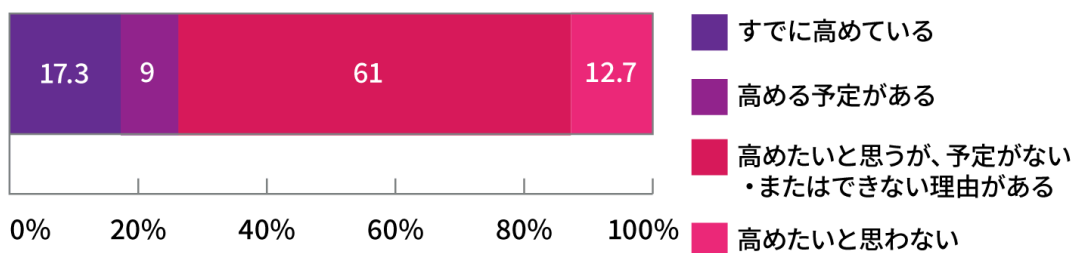
6. 太陽光パネルを設置できない・したくない人に理由を聞いたところ、「導入費用が高い・金銭的余裕がないから」が最多で44.2%。次いで、「コストを回収できるか不安だから」が31.0%など、金銭的な面での理由が多いことがわかった。その他、「借家（賃貸）なので難しい」（23.1%）や、マンションのため実施できない（その他での記述回答）という、構造上の理由も見られた。

図6. 前問で「設置したいと思うが、予定がない・またはできない理由がある」「設置したいと思わない」とお答えの方にお伺いします。その理由は何ですか？当てはまるものをいくつでもお選びください。（いくつでも）



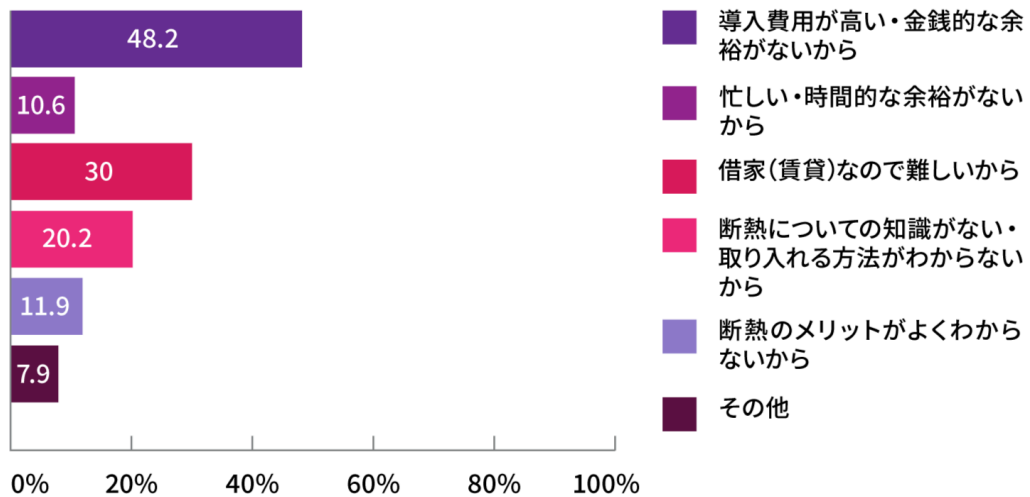
7. 住まいの断熱性能を高めたいと思うか聞いたところ、「高めたいと思うが、予定がない・またはできない理由がある」が最多で61.0%となり、高めたいと思っても何らかの理由でできていない人が約6割いることがわかった。

図7. 地球温暖化・気候変動による影響をできる限り抑えるためには、再エネの普及促進だけでなく、使用するエネルギーの量を大幅に削減する必要があります。削減の一つの方法として、建物の「断熱」性能を高めることがあげられますが、あなたの住まいも断熱性能を高めたいと思いますか？



8. 断熱性能を高めることができない・高めたくない人に理由について聞いたところ、太陽光と同じく、「導入費用が高い・金銭的な余裕がない」が最多で48.2%、次いで「借家（賃貸）なので難しい」が30%だった。断熱についての知識や取り入れ方がわからない人も2割程度いた。

図8. 前問で「高めたいと思うが、予定がない・またはできない理由がある」「高めたいと思わない」とお答えの方にお伺いします。その理由は何ですか？当てはまるものをいくつでもお選びください。（いくつでも）



<本件に関するお問い合わせ>

国際環境NGOグリーンピース・ジャパン

広報担当 佐藤果穂子 TEL: 070-1228-7611 Email: kahoko.sato@greenpeace.org